

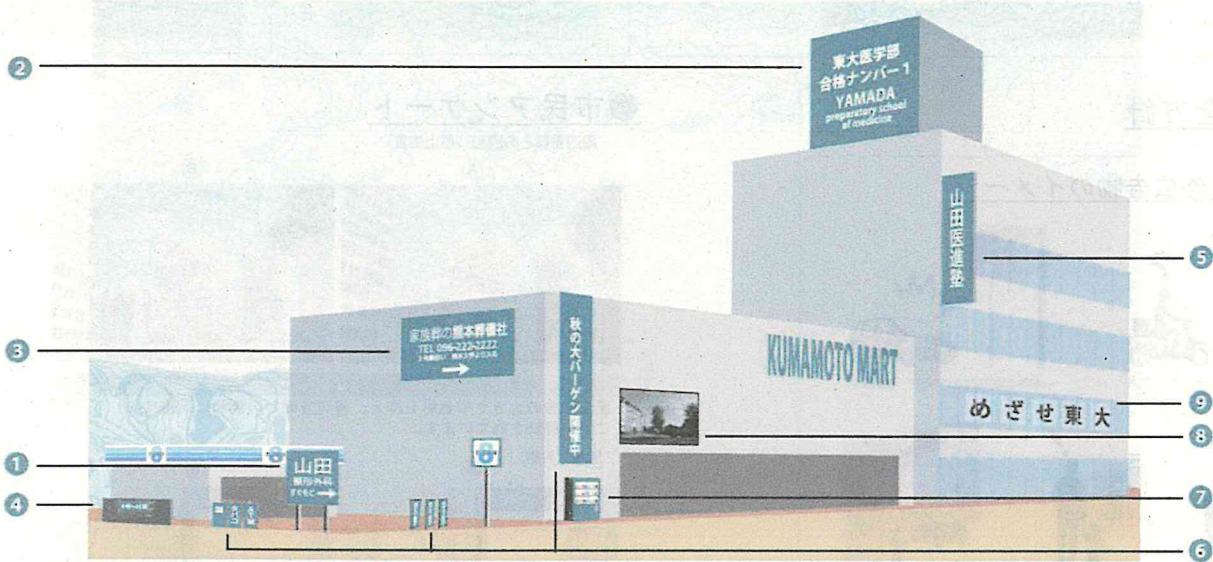
熊本市屋外広告物ガイドラインを策定しました！

本市では、屋外広告物の「デザイン」や「安全」に関すること、また、多核連携都市の都市構造にあわせた「地域別の景観形成方針と配慮事項」に関することを中心に解説した「熊本市屋外広告物ガイドライン」を策定しました。

屋外広告物の関係者（建築業者・設計者、広告主、広告業者・デザイナー等）がそれぞれの立場で関わり、本ガイドラインを通して、屋外広告物のある良好な景観の形成を図り、地域景観の魅力をより向上させることを目的としています。

より良い熊本の景観づくりのために、ぜひご活用ください。

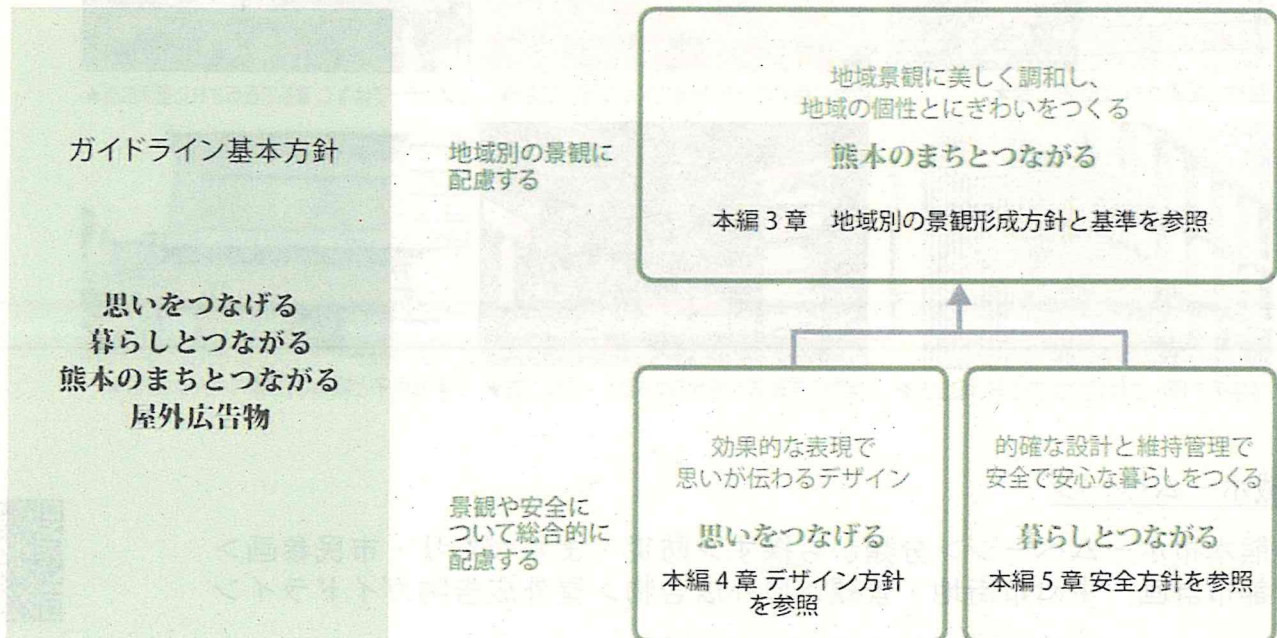
●対象となる屋外広告物



- ① 建植広告／広告塔・広告板・サインポール
- ② 屋上広告
- ③ 壁面広告
- ④ 塀、垣広告
- ⑤ 突出広告
- ⑥ 簡易広告／立看板・のぼり旗(広告旗)

- ⑦ 自動販売機広告／自動販売機に貼られたもの
- ⑧ 電光広告
 - ・デジタルサイネージ
 - ・照明広告／プロジェクションマッピング
- ⑨ 窓面広告／屋外広告物法の対象外も含む
 - ・窓の外側または内側に貼られたもの
 - ・ショーウィンドウのように窓面から離して掲出するもの

●基本方針



●第3章 地域別の景観形成方針と基準

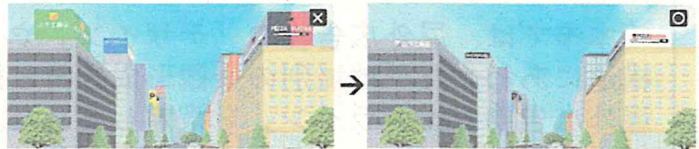
沿道景観づくりエリアの例

景観形成方針	市電の車窓から見える美しく雅いのある景観を創出するために、屋外広告物は沿道の景観と調和し、まとまりのあるデザインにしましょう。	ポイント	本編参照ページ
デザインのポイント	中景への配慮	高さ	調和 p33
① 建植広告は、街路樹を越えない高さにしましょう。		高さ	調和 p33
② 建植広告は、高さを周辺の広告物と揃えましょう。		配置	屋外広告 p49
③ 窓面・窓内広告は、建物の低層部(2階)までの表示としましょう。		ゆとり度	p50
④ 突出広告やのぼり旗は、掲出を控えましょう。		色彩	色彩 p39
⑤ 色彩は、街路樹等の色彩を乱さない低彩度のものにしましょう。			



●第4章 デザイン方針

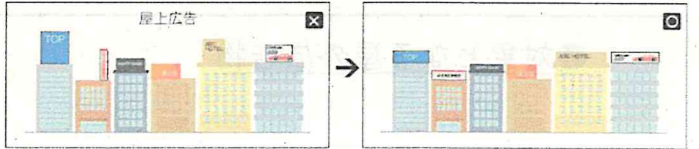
景観や周辺との調和 背景や周辺環境に配慮した大きさや色彩としてください。



建物との調和 建物と一体感がある形状、素材、色彩としてください。



隣接する屋外広告物との調和 隣接する屋外広告物と大きさや高さを揃えてください。



●第5章 安全方針

避けたい屋外広告物のイメージ



●市民アンケート

周辺景観との調和 (屋上広告)



A 16% B 82% 2%
屋上広告の大きさや色彩を抑え、周辺景観との調和に配慮することが評価されています。 無回答



A 27% B 76% 2%
人物の写真を使ったものよりも、マークやイラスト等の表示が評価されています。 無回答

●景観的配慮をしている屋外広告物の事例

★ = 熊本市内の事例



整然と配置された壁面広告★



建物の色彩の一部を地色にした屋上広告★



企業カラーではなく、濃茶で表示された壁面広告★



縦格子の塀に立体切り文字の塀、垣広告★



実物の自動車を見せるダイナミックな広告★



2階の格子と調和した縄のれんの広告★

●掲載ホームページ

熊本市ホームページ>分類から探す>防災・まちづくり・市民参画>都市計画・中心市街地・景観>屋外広告物>屋外広告物ガイドライン

